

令和５年度 第２回浪速区政会議

日時：令和５年10月26日

場所：浪速区役所7階会議室

○小林総務課担当係長

皆様、こんばんは。本日は、お忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。

私は、本日の司会を務めさせていただきます総務課担当係長の小林です。よろしくお願いします。

それでは、開会に当たりまして、浪速区長の幡多より御挨拶申し上げます。

○幡多区長

皆様、こんばんは。浪速区長の幡多です。本当にお忙しい中、お集まりをいただきましてありがとうございます。

また、日ごろから浪速区役所の事業に御理解、御協力いただいておりますこと、御礼申し上げます。ありがとうございます。

先日の事前説明会には、たくさんの委員の皆様にご参加をいただきましたが、正式な会議は、本日が初めてということになります。

改めまして、今から２年間、どうぞよろしくお願いいたします。

運営方針を見ていただいたらお分かりと思いますが、浪速区役所の課題、たくさんございます。

大規模災害への備え、街頭犯罪や特殊詐欺の抑止、認知症高齢者をはじめ支援が必要な方へのセーフティネットの充実、子育て支援、子どもの教育環境の充実、にぎわいづくり、本当にたくさんの課題が山積しています。

浪速区役所だけでできることは僅かです。皆様のお力をお借りして、一緒に課題解決に当たっていただければと思っております。どうぞよろしく

お願いいたします。

今日の会議は、まず議長、副議長をお決めいただいて、その後、2つの部会がありますので、それぞれの部会に分かれていただきます。

テーマを設定させていただいておりまして、安全安心なまち部会では、防災訓練について。また、子育て教育・福祉部会では、健康に関する啓発についてということで、それぞれ御意見、御議論いただきました後に、両方の部会の共通テーマとして、来年度の運営方針につきましても御意見をいただきたいと思います。と思っています。

本日は、非常に限られた時間ではありますが、最後までどうぞよろしくお願いいたします。

○小林総務課担当係長

本日は区政会議委員18名のうち、19時現在、16名の御出席となっております。区政会議の運営の基本となる事項に関する条例第7条第5項の規定によりまして、本会の成立をここに御報告いたします。

続きまして、今回の区政会議は、委員改選後、初めての開催となりますため、委員の皆様よりお名前など簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。木村委員からよろしくお願いいたします。

○木村委員

難波元町地活協の木村と申します。よろしくお願いいたします。

○竹田委員

幸町連合から参りました竹田です。よろしくお願いします。

○川村委員

塩草から来ました川村です。よろしくお願いします。

○谷口委員

浪速地域地域活動協議会、谷口です。よろしくお願いします。

○宮本委員

大国連合の宮本かおりと申します。よろしくお願いいたします。

○上田委員

敷津連合の上田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○高橋委員

恵美地域活動協議会の高橋です。よろしくお願いいたします。

○中尾委員

新世界の中尾です。よろしくお願いいたします。

○三羽委員

P T A 協議会の三羽です。よろしくお願いいたします。

○豊嶋委員

生涯学習の代表をしております豊嶋でございます。よろしくお願いいたします。

○武守委員

公募委員の武守です。2期目です。よろしくお願いいたします。

○竹内委員

公募委員の竹内です。よろしくお願いいたします。

○下元委員

同じく公募委員で区内在勤で、下元と申します。よろしくお願いいたします。

○交野委員

公募委員の交野と申します。よろしくお願いいたします。

○柏村委員

公募委員の柏村です。よろしくお願いいたします。

○森委員

日本橋地域から参りました森と申します。よろしくお願いいたします。

○小林総務課担当係長

皆様どうぞよろしく願いいたします。

では、議事に入ります前に、留意事項を申し上げます。

区政会議及び議事録は公開を原則としています。会議終了後、議事録を作成してホームページで公開いたしますので、本日の会議でも、録音させていただくとともに、会議風景の撮影もさせていただきます。

また、議事録を公開するまでの短期間でございますけれども、会議の動画をホームページで公開いたしますので、御了承くださいますようお願いいたします。

続きまして、資料の確認をお願いします。

本日の資料は、先週の事前説明会でお渡ししました資料 1 から 8 のほかに、当日配付資料としてクリップ留めした資料 9 から 12 というのを机の上に置かせていただいております。

事前説明会でお渡しした資料の確認は省略させていただきますが、本日はそのうち資料 2 から 5 は使用いたしません。

当日配付資料につきましては、次第の裏側に資料一覧というのがございます。資料一覧の網かけのところに記載しているものが資料 9 から 12 になります。それに加えて、封筒の中にアンケートと意見等記入シート、返信用封筒が入っております。こちらは最後に使用しますので、それまでは封筒に入れたままでお願いいたします。

お手元に資料そろっておりますでしょうか。不足がございましたら、手を挙げて事務局のほうへお知らせください。

大丈夫そうでしょうか。ありがとうございます。

先ほど区長からも申し上げましたけれども、本日のスケジュールは、この後、この会議の議長、副議長を選任いただいた後、一旦本会議を中断い

たしまして、7時半から隣の会議室に皆さん移っていただきまして、各部会の開催をいたします。8時15分からこの場所で、また本会議を再開いたしますので、その時間にお戻りください。

それでは、議事に入りたいと存じますけれども、議題1の「議長・副議長の選任」まで私のほうで進行役を務めさせていただきます。

では、議長とその補佐役として、副議長を互選によりお決めいただきます。

まず、議長について、どなたか御推薦などありますでしょうか。

○高橋委員

はい。

○小林総務課担当係長

高橋委員お願いいたします。

○高橋委員

木村委員にお願いしたいと思います。

○小林総務課担当係長

ただいま、高橋委員から木村委員の御推薦をいただきましたが、皆さん御異議ございませんでしょうか。

異議なしと思われますので、木村委員に議長をお願いいたします。

次に、副議長について、どなたか御推薦ありますでしょうか。

木村議長どうぞ。

○木村議長

柏村委員を推薦したい。

○小林総務課担当係長

ただいま、木村議長から柏村委員の御推薦がございましたが、御異議ございませんでしょうか。

○宮本委員

女性の方で２期目の方がいらっしゃったら私はその方がいいと思いますが、いかがでしょうか。

○小林総務課担当係長

具体的にどなたがよろしいでしょうか。

○女性委員

私は２期目の方がどなたか分かりませんので、２期目で女性の方どなたかいらっしゃるのでしょうか。

○小林総務課担当係長

どなたか、御自身でぜひ副議長にという方がおられましたら、挙手願えますでしょうか。

おられないようですので、先ほど、声のありました柏村委員に副議長をお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○小林総務課担当係長

異議なしの声がありましたので、副議長は柏村委員をお願いしたいと思います。

本来であれば、新たに選任されました議長・副議長にこの後の進行をお願いするところですが、一旦、本会議を一時中断しまして、８時１５分より本会議を開会いたします。

各部会委員の割り振りにつきましては、本日配付の資料９を御覧いただけますでしょうか。

予定より早く時間が来ておりますので、部会のほうにつきましては、１９

時15分から開始させていただきたいと思います。資料9に部会の割り振り記載しておりますので、「安全安心なまち部会」の皆様は701会議室、「子育て教育・福祉部会」の皆様は702会議室に御移動をお願いできますでしょうか。

— 中断 —

— 本会議 再開 —

○小林総務課担当係長

ただいまから本会議を再開いたします。

委員の皆様におかれましては、さきの部会に引き続き、よろしくお願いいたします。

本日は、お忙しいところ、区内選出の市議員の皆様方も御出席いただいておりますので、私のほうから御紹介させていただきます。

森山議員でございます。

○森山議員

御苦労様です。

○小林総務課担当係長

竹下議員でございます。

○竹下議員

こんばんは、よろしくお願いいたします。

○小林総務課担当係長

両議員には、区政会議の最後に御助言を頂戴したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

では改めまして、ここからの議事進行は、木村議長にお願いいたします。

議長、よろしくお願いいたします。

○木村議長

皆さんの御推薦によりまして、議長の職に就くこととなりました木村です。よろしくお願いします。

前任の寺田議長のように、スムーズに行かないと思いますけども、御協力をお願いいたします。

それでは、私のほうから議事を進めてまいります。

限られた時間ではございますが、実りある会議となりますよう委員の皆さんの御協力を賜りますようお願いいたします。

また、発言の前には、委員のお名前をお名乗りいただいてから発言をお願いいたします。

それでは、議題２の「令和６年度浪速区運営方針（素案）及び区関連予算について」、事前に行いました部会での御意見などについて、各部会長から報告していただきますが、特に、「安全安心なまち部会」の委員の皆様には「子育て教育・福祉部会」での議論内容、「子育て教育・福祉部会」の委員の皆さんは「安全安心なまち部会」での議論内容をお聞きいただき、その後、一括して意見交換をいたします。

それでは、議題２につきまして、まずは、「安全安心なまち部会」から御報告をお願いします。

では、部会長よろしくお願いします。

○交野部会長

「安全安心なまち部会」の部会長を務めさせていただくことになりました交野です。

副部会長は、高橋委員が選出されました。よろしくお願いいたします。

午後７時１５分より開催しました「安全安心なまち部会」での議論内容について報告いたします。

当部会では、「安全・安心で住みやすいまちづくり」について、議論を

重ねてまいりました。

避難所開設訓練などの周知方法については、小学校で活用している連絡帳のような「ミマモルメ」アプリがあるということで、そのミマモルメの活用をすることによって、保護者さんに周知することができるんじゃないかというような御意見もありました。

また、そのほかにも、地域でされている行事、ふれあい喫茶であるとか、百歳体操であるとか、そういった地域のイベントを活用して周知していいかどうかという意見もありました。

またほかにも、一般の方が参加しやすいような訓練のアイデアについても話しされまして、何かのイベントと同時に開催してはどうかということで、例えば、運動会ですね。運動会とそれから防災訓練を一緒にしてはどうか。これはほかの区でもう既にされてる区があるという御意見がありまして、そういったものを浪速区でも取り入れていって、運用していったらどうかという御意見がありました。

また中学生との訓練ですね、コロナ前はできていた訓練等があったけども、それについてもう一度見直して、復活させて、小学校等も含めていろんな活用の仕方を含めて訓練をしていってはどうかというような御意見もありました。

それと、防災訓練といえば地震ということでの訓練が多くこれまでされてきましたが、津波に対してどう避難していけばいいのかという部分で、その津波を含めた部分での訓練というのも、いろいろ考えていってはどうかということも議論されました。

また昼間の時間帯に災害が発生した時には、昼間の時間帯は仕事等に区外に出られてる方たくさんおられますので、それとは逆に、浪速区の中に来ている学生であったり、あるいは働きに来られてる方がたくさんおられ

ますので、その方々に、災害が発生したときに、協力いただけるような訓練等のやり方とか、声かけなりそういったことを今後活用して考えていかなければいけないんじゃないかなというような意見等もありました。

私のほうからは以上でございます。

○木村議長

はい、ありがとうございました。

では続いて、「子育て教育・福祉部会」から御報告をお願いします。

○豊嶋部会長

「子育て教育・福祉部会」の部会長を仰せつかりました豊嶋です。

副部会長は谷口委員が選出されました。よろしく願いいたします。

早速ですが、「子育て教育・福祉部会」の議論内容について報告いたします。

当部会では、区民への健康啓発の効果的な方法について議論いたしました。皆さんからの御意見として、前回の事前説明会のときにも御覧になっていただいていると思いますが、検診の受診率が低いということで、なるだけ受診率をどうやって上げていけばいいかということが議論されまして、まずその受診率っていうのは、上がれば有効的に予算を活用できてることになるんですが、今、受診率が低いので市から分配されてる予算が使えていない。使えていない予算を例えば健康啓発とかに使わせていただくことはできないのかなという、市の予算なので難しいのかもしれませんが、受診するために使えていないお金をちょっと有効的に使えることはできないのかなっていうような御意見がございました。

あと、例えば、健康展であるとか、区民まつり、区民文化祭など人が集うところに、健診車が来ていただいたら、ついでの健診というか、わざわざ赴かなくても受診していただけるのではないのかなっていうような御意

見ございました。

あとは、既往症のある方は病院に定期的に通われていらっしゃると思うんですけど、病院に協力していただいて、国民健康保険の方に「この病院で少しお金を出していただいたら、その健康診断にまつわるような健康チェックができますよ」っていうようなことをお声がけしていただけたら、定期的に受診する際についでに受診していただけるのではないかなっていうことで、またそれも区役所のほうから医師会の方たちと御相談していただいて、有効に活用できるような場になればありがたいなというような御意見がございました。

それと令和6年度の運営方針（素案）及び区関連予算として、不登校についてお話をしました。あまり時間がなかったので、ここはあまり深く話すことができなかったんですけど、小中学校の不登校もそうですけれど、高校生になったら浪速区に住んでいる高校生はちょっと行き場がないような部分もあるのかなと。例えば、ある委員からは、学校の中にフリースクールをつくって、そこで受け入れているというようなケースをニュースで見たので、浪速区ではそういうフリースクールなどはないのかな、そういうところがあれば、行き場があるのかなっていうような御意見がございました。

こちらの部会からは以上です。

○木村議長

はい、ありがとうございました。

それでは、各部長さんから御報告いただいた御意見に沿いまして、議題2の意見交換を進めてまいります。

特に自分の部会とは別の部会の事務事業に対する意見があれば、この場でお願いいたします。

御意見、御質問等ございませんでしょうか。

出ないようでしたら、今せっかく御紹介いただきました各副部会長さんに、それぞれ自分の担当してないほうのことについてお聞きいただいたらいいかと思うんですけども、まず高橋委員、子育て教育・福祉部会でのテーマについて、御質問等ありましたらお願いします。

○高橋副部会長

はい。それでは、資料10ですね、2の一番右の議論や御意見いただいた内容の中の、現在している事業の他に効果的な周知方法があれば、御意見をいただきたいという議論だったのかなと。この現在実施している事業ってというのは、資料の7あたりですか、前回いただいた7の5ページ。

○田島保健子育て支援担当課長

今やってる分なんで、資料6の令和5年度のほうですね。

○高橋副部会長

経営課題2の5ページ、4ページ、5ページ。

○田島保健子育て支援担当課長

5ページの、令和5年度の主な取組ってあるんですけども、4つ大きな項目がありますけれども、3つ目の区民への健康啓発の推進というところが、主に取り組んでいる中身を記載させていただいているところになります。

○高橋副部会長

ターゲットは主に高齢者ということですか。それと健康寿命が短いから長くしたらどうかということで、ということですか。

○田島保健子育て支援担当課長

健康寿命が大阪市平均より短いということで、健康寿命を延ばすための健康に関するいろんなことに取り組んでいただくことも含めて、いろんな

啓発をしないといけないと思ってるんですけども、その啓発で書かせていただいているのは、1つ目は、おっしゃるように、主に高齢者の方向けになります。2つ目は健康講座ですね、別にこれは年代を決めてるわけではないですけども、実際に実施させていただくのが、平日になりますので、やはり時間がある方ってことでいきますと、高齢者の方が多いのかなというところがありますけれども、中には40代、50代の方も来ていただいているというケースもございます。

あとは3つ目がですね、特定健診、がん検診で、病気は早期発見早期治療のほうが、寿命も延びますので、健診とかがん検診とか受けてくださいねっていうのをですね、ホームページであるとか、広報紙なんかを使っていろいろ周知をさせていただいてるところでございます。

主にはそういった内容になります。

○高橋副部長

現在実施している事業のほかに、有効的な事業があるのかじゃなくて、今やってる事業に対して、もっと周知の仕方が、アピールの仕方があるのかということですね。

○田島保健子育て支援担当課長

どちらもですね。

○高橋副部長

どちらもですか。

○田島保健子育て支援担当課長

ただ、そんなに予算を持ってるわけじゃないので大々的には何か宣伝を打ってとかというのは難しいかもしれませんが、何か今、私らがやらせていただいている内容以外でですね、何か効果的な、こんなことやってら、またその健康の増進に皆さん気を向けられるんじゃないですかっていうふ

うなことがあれば、お教えいただきたいなと思って、今回ご意見を伺わさせていただきました。

○高橋副部長

はい、確認でした。後で資料８の予算を見ときます。ありがとうございます。

○木村議長

はい、ありがとうございました。

それでは引き続きまして、もうお一方、谷口副部長さんから何かお願いいたします。

○谷口副部長

難波中学校で前に世代をつなぐ防災訓練やってたと思うんですけど、他の２校では現在も実施されているんですか。

○松原市民協働課長

市民協働課の松原です。

世代をつなぐ防災訓練は、コロナ前まではそういう形だったんですけれども、コロナでなかなか地域の皆さんに関わっていただけていくことができないというところもございましたので、昨年からですね、中学校の中だけで、生徒さんだけの防災訓練ということで、消防署に御協力いただきまして、これまで地域さんと一緒にやっていたところを、区役所の防災担当でやっぱり消防署の御協力をいただいて、訓練をするということを、難波中学校と木津中学校のほうではさせていただいております。

日本橋小中一貫校では、まだ調整がついていないということで、３校でできるように今後は調整のほうも進めていきたいなというふうに思っているところです。よろしくお願いします。

○谷口副部長

今後も地域を入れずにそのまま生徒だけで実施するんですか。

○松原市民協働課長

中学校とも御相談しながら、地域さんのほうも加えていただけるに越したことはないかなと思っておますので、その辺りもちょうとできるかどうかというところもまた検討しながら、以前やってたということですので、検討していきたいなというふうに思います。

○谷口副部長

はい、ありがとうございます。

以上です。

○木村議長

はい、ありがとうございました。

それでは、副議長を務めてもらってます柏村委員にも自己紹介がてら一つ質問をお願いします。

○柏村副議長

副議長を務めさせていただくことになりました柏村と申します。よろしくをお願いします。

「安心して子育てができ、子どもたちが生き生きと学べるまちづくり」のことについてですね、ちょっと急に言われたんで、今資料を読んでたんですよ。

質問ではないのですが、浪速まなび支援事業とですね、浪速区中学生の学力向上支援事業、なにわ学び教室っていう事業をここ数年ずっとしていただいているところなんですけども、この事業は子どもたちの宿題をみてもらうとか、授業の進度についていってもらえるようにということで、なかなか家に帰っては、勉強してこない子たちがいたりとかするので、非常にその効果的だと思っています。

規模的にもですね、現状維持と、中学生のほうは拡充の方向性というふうになっているので、とてもうれしく思っています。

こういう事業をすることによって、子どもたちの居場所づくりの一つにもなってるのかなと思っていますので、今後ともぜひですね、より力を入れて進めていっていただきたいと思います。よろしくお願いします。

○松村教育・学習支援担当課長

教育・学習支援担当松村です。どうも、応援していただけるという御意見いただきましてありがとうございます。今後も頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

○木村議長

はい、ありがとうございました。

皆さんから御意見、御質問とかお聞きしたいんですけども、何かありますでしょうか。あるようでしたら挙手をお願いします。

それでは、そろそろ意見交換についてはこのあたりで終了させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは、議題3、その他のところで、「その他 地域活動協議会について」ということを区役所のほうから説明をお願いいたします。

○松原市民協働課長

引き続きまして、市民協働課の松原です。

それでは地域活動協議会についてということで、簡単に御説明のほうさせていただきます。

地域活動協議会につきましては、こういう仕組みができて、約10年ということで、本日も11地域の地域活動協議会のほうから委員の方出ていただいていますので、この仕組みについては、御理解いただいている内容かと思うんですけども、改めていま一度御確認をいただけたらと思います。

地域活動協議会の資料のほうですね、ごらんいただいて、横長の地域活動協議会についての御説明という資料11になります。

表紙をめくっていただきましたら、イラストが書かれてるんですけども、そもそも地域活動協議会とは、ここに書いてありますとおり、防災や防犯や子どもの安全、高齢者支援や住民同士のつながりづくりなど、身近にあります地域の課題につきまして、住民の皆さんだけでなく働いておられる方々など、様々な立場の人が任意協力いただいて取り組む地域の運営の仕組みということで、新たに出来上がったものでございます。

地域社会での課題というのが非常に複雑で多様化してきておりまして、それと併せまして一方ですね、なかなか行政のほうも予算も限られておりますし、職員のほうも限界があるというところで、いい行政サービスを行っていくにも、限界があるというところで、行政サービスだけでなく、地域のことは地域で決めていただけるような、地域ぐるみで対応できる新たな仕組みとして誕生したものです。

ページをめくっていただきましたら、地活協の位置づけを書かせていただいておりますが、おおむねですね、小学校区を活動エリアということで、浪速区におきましては、元々の11の連合ごとにですね、11の地活協が形成されております。

その中では、地域振興会や地区社会福祉協議会をはじめとしまして、例えばPTA、民生委員の方々、青少年指導員の方々、こども会の皆さんや、各種団体の皆様、あるいは学校であったり、地元の企業の方など、地域事情に非常に詳しい、様々な団体の方が幅広く参画されている協議会ということになります。

その中では、先ほどもありましたが、防災訓練などの防災や防犯の取組、子どもの見守りや高齢者食事サービスなど、あるいは夏祭りなどの地域に

おけるつながりづくりの活動などといった、非常に活発な地域活動が行われております。そちらにつきましては、資料でリーフレットをお付けしております。その中でいろいろな活動のほうも御紹介をさせていただいております。

地域活動協議会の皆様をお願いをしておりますのは、取組や活動、会計などにつきましては、例えば総会であったり、運営委員会と言われるような場ですね、関係する方々が皆さん集まっていただいて、合意の上で決めていただく、誰でも参加できる開かれた組織運営をお願いしているといったところがございます。

そうした地域活動協議会のほうに、行政としてですね、区役所として期待をしている機能ということで、2つの機能がございます。それが準行政的機能と総意形成機能と呼んでおります。

まず準行政的機能と書かせていただいておりますが、こちらはですね、地域課題への対応であったり、まちづくりに関して、行政だけではなかなか担えない分野をカバーいただいて、活動を行っていただく機能ということで、本当に行政に近いような活動を行っていただいている団体というかなですね、協議会ということで、準行政的機能という言い方をさせていただいております。

もう一つが総意形成機能と言っておりまして、地域の住民の皆さんの意見を取りまとめたり、調整をいただく機能ということで、まさに今日のような区政会議のほうに委員としてお越しいただいて、意見を述べていただいたり、あるいはこの会議で出た意見を地域のほうでお伝えいただいたりということで、地域の皆さんの意見を取りまとめいただくといったような、機能をお願いしているところでございます。

浪速区の11の地活協の中では、こうしたですね、例えば事業計画であっ

たり、決算報告など、事業運営に関することは、運営委員会などの場できっちり報告あるいは決議をされておられますので、適正に運営いただいているというふうに考えております。引き続き、地域活動協議会として、地域の皆様方のためにということで、様々な活動、今後ともお願いしたいなと思っております。

説明は以上になります。よろしくお願いします。

○木村議長

はい、ありがとうございました。

ちょうど昨日、うちの難波元町の地活協会議がありまして、そのときに、浪速区役所のほうから、ネットワークサポーターさんの方に町会と地活協はどう違うんとか、どういう仕事をしてるんやというような質問があつてですね、どういうふうに答えたらよかったでしょうかという話が会議で出ました。

みんな各町会長さんに振ってくれたらいいんじゃないかと、その質問した方の地域の町会長さんから答えてもらったらいいいんじゃないのという話もしながら、この間、区民まつりのときに、町会に入りましょうというのを配っておられて、ざっくりしてるなと思いながら、私がもし聞かれたらどう答えよかなと思ったところは、これはかなり詳しくて、早速コピーして、次の地活協会議のときに皆さんにお配りしようと思ってます。うちの町会では。

それでは、余計なこと言いましたけど、ほかの委員の方から、今の件に関しまして、御意見、御質問どちらでも結構ですけども、お願いいたします。

何かないでしょうか。新任の委員さんから、できたら御意見いただきたいなと思ったりしてますので、一番近くで悪いですけど、竹田委員さん何

かないでしょうか。

○竹田委員

お話についていくだけで精いっぱいでございますので。

○木村議長

分かりました。次の会議のときは質問お願いいたします。

ほかに何か質問とかないようでしたら、9時に近づいてきましたので、今の御説明で終わっていいでしょうか。

この件につきましては、役所の説明を聞いたということで、委員さんですから、いつでも役所に行って、ちょっとあのときよう聞かんかったけども、こんなんどうというふうに聞いてもらったらいいかと思います。よろしくをお願いします。

それでは、続きまして、次に報告事項につきまして、区役所から説明をお願いいたします。

○柴川企画調整担当課長

事務局の担当課長の柴川でございます。

資料12を御覧ください。

この資料はですね、これまでの区政会議におきまして、意見とかいただいたときにですね、こういうような形で回答、それから区役所の対応について整理をさせていただいております。

資料12のですね、1ページは、これは令和4年度第1回の区政会議のときの御意見を整理をしてございます。その次のページは、令和4年度の第2回の区政会議、3ページ、4ページは、令和5年度の第1回の区政会議について整理をさせていただいております。

いただいた御意見、どのように区政に反映していったのかといった、そういったプロセスが分かりやすいように、また事前にいただきました質

間などでですね、検討しますということで一旦回答させていただいたような案件につきましても、その後の進捗状況などの対応を時点更新をいたしまして、その表でいきますと一番右側にですね、対応状況という欄がございますけれども、ここの欄が4番の「実施中または対応済み」というふうになるまでですね、この区政会議の場で御報告をさせていただくものでございます。

本日もたくさん御意見を頂戴いたしました。ここへ追加をいたしまして、また次回以降ですね、対応状況について御報告をさせていただきます。

以上でございます。

○木村議長

はい、ありがとうございました。

それでは、最後に全体を通した意見交換に移りたいと思います。

これまでの課題でもそれ以外の課題でも結構ですので、何か意見交換ということで発言を求められる方がおられましたら、御意見、御質問等よろしく願いいたします。

○宮本委員

宮本と申します。

資料12の3ページ、一番下3番のところに、がん検診の受診率向上について、さっきの部会、そればかりに近い話合いだったんですけれども、対応状況はまず4番ということはもう既に出来上がってるってことですか。

逆に出来上がってるんでしたらどうして今日それを持っておられたんですか。

○田島保健子育て支援担当課長

まずこの4番のほうですね、前回のときにですね、がん検診、特定健診

の事業についてですね、受診率が悪いということで、何か御意見いただけませんかということで、前回お願いさせていただきました。

そのときにですね、周知の関係で、幾つか御意見をいただきましたので、その部分について、実施させていただいた内容を書かせていただいています。

御意見いただいた部分でやらせていただきましたということで、対応状況を4とさせていただいております。

先ほどの分は、どちらかという健康の啓発ということで、御意見はいただきましたんですけども、中身としてちょっと受診率、健康の啓発ということで受診率向上についてももちろん関係はありますので、その部分で御意見をいただきました。

○宮本委員

分かりました。今、4番を目指してとおっしゃったんで、そしたら逆にこれに関してはできてる、令和5年度にできてるってことかなと思いましたんで、失礼いたしました。

○木村議長

はい、どうもありがとうございました。

そのほかの委員さんの方から。

それでは御質問とかは、また後で気がついた場合でもまた役所のほうに聞いてください。ここでしかできないってことはないですので、よろしくお願いします。

それと、こういう意見等記入シートがありますので、またこれ出してください。これ前回までは帰りに出してくださいと言われたんです。そんな短い時間には書けませんよということで、ちゃんとじっくり帰って思い出しながら、しかも忘れん程度の範囲内に提出してもらうようお願いいたします。ちょっと聞いたらもう忘れてしまいますので。

それでは時間が参りました。意見交換を終了したいと思います。

議事の進行上、短時間での御意見をお聞きしただけになりましたけども、発言がなかった方で、御意見、御質問があれば、区政会議終了後でも意見等記入シートに書いてくださいということです、よろしくお願いいたします。

それでは、区長に総括をお願いいたします。

○幡多区長

本日は、貴重な御意見をたくさん頂戴しまして、ありがとうございます。私は安全安心なまち部会に入らせていただきまして、いろいろディスカッションさせていただいたので、議事録とか見ていただけたらと思います。子育て教育・福祉部会のほうは今、報告を聞かせていただいて、受診率の向上は昔から悩ましい課題で、前のメンバーさんにも何かよい周知方法はないかなどお聞きをして、頂いた御提案の取組をさせていただいたんですけども、今回は、区民まつりや健康展といったイベントに検診車に来てもらって、ついで感でもって受診してもらってはどうかというご意見をいただきました。これは新しい視点、切り口だと思います。2年ごとにメンバーが替わっていただくことによって、いろんなアイデア、意見を出していただけるんだと、改めてありがたいなと思いました。

あと、不登校への対応は教育委員会や学校でやっていただいているところですけども、区役所でも何かできることはないのか、あるいは、地域でやっていただけることはないのかということを、もうちょっと突き詰めていったほうがいいんじゃないかと思ってまして、これはまた今後、委員の皆さん、保護者の皆さん、地域の皆さんに、いろいろと御意見をお聞きしながら、区役所でできることはやっていきますし、地域にお願いしたいことがあれば、また依頼していきたいと思います。

あと地活協は設立から約10年たちまして、いまさらって感じなんですけど、こういうリーフレットで見ていただいたら、改めてそうだったんだと感じていただけることもあるかなと思ひまして。地活協はいい仕組みだと思ひんですけれども、その中で、危機感を感じているのは、地活協の中心になっていただいているのは町会で、この町会の加入率が、非常に落ちていく中で、それを何とか食い止めて、回復させていく方法がないのかということ。それに本当に頭を悩ませております。この点に関しては、区役所だけが旗を振っても駄目なんで、町会の皆さん主体になっていただかないといけないのですけれども、私たちがその中で何をできるのかってこと、また戦略も大阪市でつくりますので、そういうことの御説明もしながら、皆さんの御意見も頂戴したいと思います。

本日は、長時間、御議論いただきまして、ありがとうございました。また引き続きどうぞよろしく願いいたします。ありがとうございます。

○木村議長

はい、ありがとうございました。

今、区長さん言いはったとおり、ほとんどの委員さん替わってはりまして、ここに座ってみたら、女性のほうが多いように思ひんです。今まで区政会議で女性がこんなに多かったことがなかったかなと思ひんで、ぜひ、今後、活発な意見を女性の方からも発表してもらいたいと思ひますので、よろしく願いいたします。

それでは、続きまして、最後になりましたが、本日、お忙しいところ御出席いただきました森山議員、竹下議員に本日の御助言等をいただきたいと思います。

それではまず、森山議員さんから、時間の関係上3分以内で願いいたします。

○森山議員

皆様、大変御苦労さまです。今日もいろいろな意見を出してもらいまして、本当にありがとうございます。

まず、安全安心なまち部会のほうで、運動会と防災訓練を一緒にしたらどうやということなんですけど、大変いいことだと思います。

自分は年に1回立葉の防災訓練、避難訓練、淀川左岸の防災訓練行くんですけども、どんどん高齢化してまして、走ったり、駆け足したり、70歳以上の方が防災訓練で取り組んでいるというふうなことでありますので、やはり子どもの力を借りることって大変重要だというふうに思いますので、もう災害なんかいつ何どき起こるかわかりませんが、中学生でしたらこの浪速区にいますので、その中学生に覚えてもらうこと、訓練することによりまして、高齢者の皆さんを助けてくれるだろうし、いろいろなこと、私たちよりも体力もあるんですから、そういう子どもたちに手伝ってもらうのも大変有意義じゃないかなというふうに思います。

そして、子育て教育・福祉部会のほうでは、健康診断の受診率の向上ということなんで、ほんま難しいことで、浪速区もどんどん下がっていくような状況になっていってるんじゃないかというふうに考えているんですけども、やっぱり広報しっかりしていかななくてはならないと思います。

そして不登校の子どもの問題がありましたけども、今度、大阪府で初めて大阪府下で初めてもと日東小学校のほうで、不登校の特例校、心和中学校というのができるんですけども、大阪市内の中で不登校の子どもたちにその学校に在籍してもらって、ちゃんとそういう専門的な知識の学校の先生、校長先生、教頭先生も来てもらいますけども、しっかりと学んでもらうと、不登校でいる子たちを助けていこうというふうな学校が、この来年の4月から、もと日東小学校にできます。30人、30人、30人で、90人ぐ

らしい規模の学校にしたいなというふうに思うんですけども、どんどんこれを検証しながら、不登校の子どもたち、そして学力向上に向けて低学力の子どもたちの学力アップをこれから頑張っていきたい、そのように思っておりますので、よろしくお願いいたします。

皆様の意見これからも大阪市にどんどんぶつけていきたいというふうに思いますので、ありがとうございます。今日は本当に御苦労さまです。

○木村議長

はい、ありがとうございました。

非常に早口で、御迷惑たくさんかけたと思います。

竹下議員、同じ3分ですけど、ゆっくりでも結構ですのでよろしくお願いいたします。

○竹下議員

お疲れさまです。

各部会に分かれていただきまして、多様な御意見いただいたということで、本当にありがたいです。

メンバーさんが替わりまして、またいろんな視点でいろんな物事を見つめていただいて、いろんなアイデアを出していかれる。それがまた浪速区のため、しいては大阪市でのいろんな方向づけにもなっていくのかなと。大変よい取組だなと感じております。

あと地活協なんですけども、最後にありました地活協、もう10年ぐらいなるんですかね。この件に関しても、私たち議会の市政改革のほうで、もう10年たってんから、中身こうしていこうよ、ああしていこうよ、特に皆さんが今、御苦労なさってることを、各区から私たち吸い上げてるんですね実は。書類の書き方であるとか、それをもっと簡素化して、できるだけ皆さんの御負担にならないような活動をしていただけるように、また、新

たなことを考えておりますので、また今後いろんな方面で、地活以外でもいいですから、どんどん意見いただきましたら、私や森山議員も一緒に市政のほうに活かしていきますので、どうかよろしく願いいたしまして、本日、長い時間でしたけども、どうもありがとうございます。お疲れさまです。

○木村議長

はい、ありがとうございました。

それでは、本日の議題は以上でございます。

本日は長時間にわたり、御議論いただきありがとうございました。

つたない議長で申し訳ありませんでした。御協力を感謝いたします。

マイクを事務局にお返しします。よろしくお願いします。

○小林総務課担当係長

議長ありがとうございました。最後に事務局から事務連絡がございます。先ほど、議長のほうからも御案内いただきましたけれども、御意見、御質問いただけなかった方、後で何か感じたことがあられた方につきましては、意見等記入シートに記載していただきまして、同封しております返信用封筒で11月10日金曜日までに郵送いただくか、メール、ファックス等で送付いただければと思います。

同じく、この区政会議のアンケートにつきましても、可能であればこの場で御記入いただければと思うんですけれども、持ち帰って、もっとこんな運営方法もあるんじゃないかとか、そういうふうな御意見ありましたら、記載いただいて、同じく11月10日までに一緒に封筒に入れてお送りいただければと思います。

それでは、これをもちまして、令和5年度第2回浪速区区政会議を閉会とさせていただきます。

本日はお忙しい中、長時間にわたりありがとうございました。

—了—